

シーンⅢ－12 美術館照明設備整備事業

事業目的

県立美術館施設において、美術作品展示室及び館内共有スペースの照明設備のLED化を進め、消費電力の抑制及び二酸化炭素の削減といった環境負荷の低減等に努めるとともに、県民への照明のLED化に関する普及啓発を図ります。

事業効果

CO2削減効果	39 t-CO2
その他	—

事業内容

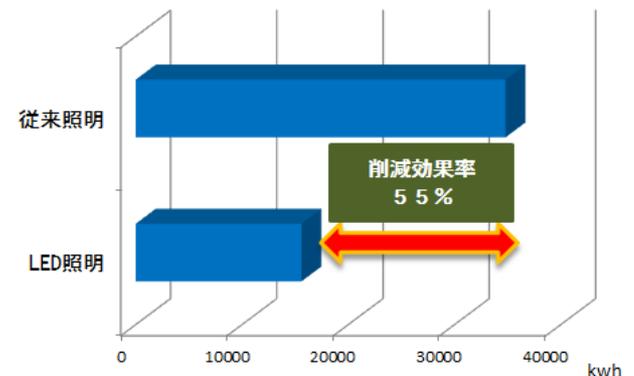
【平成27年度事業概要】

- ・美術館本館・佐藤忠良記念館の共有スペースの照明器具(蛍光灯 約500台)を環境配慮型照明(LED照明 約480個)に交換する。
- ・照明のLED化に関する普及と啓発を図るため、美術館の広報資料・ホームページ及び施設等にLED化による二酸化炭素の削減効果等を表記する。

【平成27年度事業費】 4,926千円

【実施主体】 宮城県(美術館)

(参考) 年間平均来館者数 延べ16万人



現状

消費電力の多い白熱灯を使用



税導入後のイメージ

節電効果が高く(想定92,548kwhの減), より鮮やかなLED照明に交換, 来館者へ環境意識を普及

